



Fuetsu News

IIDA FUETSU High School

2021.11.30

飯田風越高校 広報係
令和3年度 No.11

2学年 修学旅行 特集① (10月26~28日)

昨年度は実施できなかった修学旅行ですが、今年度は実施することができました。JR新幹線で名古屋から博多へ向かい、長崎～福岡を2泊3日で巡ってきました。今回の風越便りでは初日の様子をお伝えします。



初日：平和学習（長崎原爆資料館、平和祈念公園）

「焼けて亡くなってしまった人の骨のそばに小さな女の子がぽつんと立っている写真が忘れられません。私達が想像できないほど悲惨な状況がそこにはあったと思うから、二度と同じ過ちを繰り返さないことが今の私達に出来ることだと思いました。」



平和宣言

今日、私たち飯田風越高校2学年は修学旅行の目的地長崎にやってきました。

きれいな海、空、自然を持つ長崎。

76年前の8月9日11時2分、ここ長崎に一発の原子爆弾が投下されました。原子爆弾による爆風、熱線、放射線により7万4千人の命が一瞬で奪われました。その後も被爆者の方々は、差別、いじめに苦しみ地獄のような体験をされてきました。この事実があったにも関わらず私たちは核兵器のある世界に生きています。長崎を最後の被爆地に。同じ辛く悲しい体験をしてほしくない。そんな被爆者の声は十分に世界に伝わっていません。長崎市長の言葉にもあるように新型コロナウイルスが私たちの周囲に現れるまで私たちが本当の恐ろしさを知らなかったように、もし核兵器が使われてしまうまで人々が核兵器の恐ろしさを知らないのだとしたら、またこの悲惨な過去を繰り返すことになるのです。

私たちは当たり前のように平和な世界に生きています。しかしこの平和がアメリカの持つ核兵器の下で守られた平和だとしたら、それは本当の平和なのでしょうか。

私たちはこのような苦しい体験をしていません。

しかしこれから日本、世界の平和を作り、守っていくのは私たちの世代です。これから先ずっと戦争は絶対にあってはいけないこと。二度と大切な家族友人の笑顔が消えることがあってはなりません。

そのために私たちができることは次の世代に戦争のことを語り継ぐことです。

いつか戦争を経験したことがない人々だけになった時、人と人が殺し合い、死と隣り合わせの毎日を送ることがないように後世に戦争の悲惨さを伝えることができるように戦争について学び、平和を守りたいと願い、改めて平和を守っていくことを、ここ長崎の地で宣言しこれを「平和宣言」といたします。

令和3年10月26日

長野県飯田風越高等学校

生徒代表 2年6組 澤柳 りな

「実際に見学して過去にこのようなことが現実にあったのだなと改めて実感し、さらに奥深く知る事が出来た。まさに百聞は一見に如かずだと感じた。」

お知らせ

冬の「公開授業」♪ (12月6・7日)

1学期の公開授業・体験入学について、多くの方に参加して頂きました。ありがとうございました。2学期の公開授業についてもよろしくお願ひします。